

おひさま

令和7年3月13日

<満3歳星3・4組さん>

○参観会

参観会前日「赤ちゃんでない姿を見せようね。」という張り切っていました。「なんか恥ずかしくなっちゃうね。」とお友だち同士で話しているのが聞こえました。かわいいですね。当日、はじめは緊張していましたが、いつもの姿を見せることができました。お雛様の顔は自分で描き、親子で貼り付けました。自分でできることが増えていてお家の人も驚いてくれました。良かったです。

満3歳のお友だちが、3組14人、4組13人になりました。一つのクラスとして、落ち着いて、立派に集団生活ができるようになりました。

<年少星組さん>

○作品展

個人制作の作品を自分の好きなところに置きました。「かわいい。」「ここに置きたい。」とそれぞれこだわりを持って場所を選びました。大喜びの子どもたちでした。1組さんはカエルのお父さんを個人制作の子カエルのそばに置くと「おとうさんが頭をなでなでしているみたい。」と喜んでいました。かわいらしいです。2組さんは友だちと協力しながら、すずらんテープで海を作っている様子を見て成長したなど感じました。当日はお家の人に「ここはヤクルトで出来ているよ。」「箱で出来ているよ。」と教えていました。頑張ったところを見てもらえてよかったです。

○こども館に行ったよ

園バスに乗ってこども館に行きました。園のバスの中からハイテンションでした。こども館の建物に入って、始めにトンネルを通りました。トンネルの中は、いっぱいビー玉があったり、いろんな魚が映ったりして喜んでいました。だいちゾーンの滑り台では全力で遊びました。ボールプールでは寝転がったり、ボールを投げたり、泳いだりして思いっきり楽しみました。「楽しかった。」「また、行きたい。」と大満足の子どもたちでした。

先日、朝、星組さんのクラスに行ったら、お友だち同士で「今日、当番。頑張ろうね。」と話しているのを聞きました。今日一日張り切って過ごそうとする子どもたちの気持ちが、頼もしかったです。こんな一日一日が子どもたちの成長につながっているのだなあと思います。

<年中花組さん>

○なわとび大会をしたよ

なわとび大会でした。朝からお母さんが応援に来ると、嬉しそうにしています。中にはお母さんが来られない子もいるので「仕事場から応援してくれているよ。」と伝えました。みんなそれぞれ頑張りました。当日の結果は自己新記録が出た子、出なかった子といろいろでしたが、練習を始めた頃は、一度も跳べなかったお友だちが毎朝頑張ってここまでできるようになって感激しました。子どもたちも毎日頑張ることの大切さを感じたことだと思います。

○お別れ会が出来たよ

年中さんは、お別れ会の招待状を作ったり、お別れ会の司会をしたり、みんなでお別れの言葉を言ったり、歌のプレゼントやお花のプレゼンをしたりと中心になって活動しました。当日もドキドキの子どもたちでしたが、ありがたいの気持ちを込めて歌や別れの言葉をいうことが、できました。もちろん、司会のお友だちも、上手にできました。別れの言葉の最後に「わたしたちも、りっぱな雪組になります。」の言葉に心がこもっていました。

いっぱい身体を動かし、いっぱい頭を働かせ、体も心も頭も大きく成長した花組さんです。雪組さんへのあこがれを持ちながら、進級します。4月にすてきな雪組さんになって園で会えるのが楽しみです。

<3月の年長雪組さん>

○なにかと最後

最近は何かと「最後の〇〇」と子どもたち自身が意識するようになりました。今日は「最後の誕生会かあ。」「最後のデザートかあ。」としみじみしている子どもたちです。一日一日大切に過ごしていきたいです。

○お別れ遠足

バスの中では、一人ひとりの元気な返事をきいたり、名古屋港水族館の魚や生き物のクイズ形式の説明を聞いたり、歌を歌ったりとあっという間に過ぎました。イルカのショーでは元気なイルカのジャンプに「わー」と大歓声が起きました。ちょっと寒かったですが、おひるごはんを食べて、みんなで館内を見て回りました。この日、47園の幼稚園が水族館に来ているということで大変込み合っていました。みんなで力を合わせ楽しく行って来られました。

ひな祭りの音楽会やお別れ会がありました。みんなの心が一つになった歌声も、歌うときの態度もとても素晴らしく、年長さんの成長を感じました。

雪組の皆さん、何か困った時、悲しくなった時、とっても嬉しいことがあった時、いつでも上島幼稚園を訪ねてきてください。私たちは、いつでも待っています。お友だち、おかあさん、おとうさんを、いつでも応援しています。